

第 27 回 網走開発建設部 総合評価審査委員会 概要

開催日及び場所	令和元年10月31日(木)14:09~16:10	
委員長	三上 修一(北見工業大学教授) (五十音順)	
委員	笹木 潤(東京農業大学教授)、高橋 清(北見工業大学教授) 渡邊 康玄(北見工業大学教授)	
<p>議事</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成31(令和元)年上期総合評価落札方式(工事・業務)の実施状況について 2. 個別審査 <ol style="list-style-type: none"> 1) 工事の審査について <ol style="list-style-type: none"> ① 湧別川・渚滑川維持工事の内 遠軽右岸護岸補修外工事 (施工能力評価型I型 若手技術者育成型) ② ウトロ漁港 西防波堤改良その他工事 (施工能力評価型I型 施工計画重視型) 2) 業務の審査について <ol style="list-style-type: none"> ③ 一般国道39号 北見市外 端野高野道路予備設計業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(簡易型)) ④ 津別地区 共和その2工区区画整理設計等業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(簡易型)) 		
意見・質問		説明・回答
<p>1 個別審査</p> <p>1) 湧別川・渚滑川維持工事の内 遠軽右岸護岸補修外工事 (施工能力評価型I型 若手技術者育成型)</p> <p>① 提案内容が否評価となっているが、どのような場合だと評価となるのか。</p> <p>2) ウトロ漁港 西防波堤改良その他工事 (施工能力評価型I型 施工計画重視型)</p> <p>① 施工計画の評価方法について、課題が「×」にもかかわらず、対応方法が「○」となっているのはなぜか。</p> <p>3) 一般国道39号 北見市外 端野高野道路予備設計業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(簡易型))</p> <p>① 技術提案資料は7者分あるが入札順位証明書では6者となっているのはなぜか。</p> <p>② 業務理解度の評価について、評価されている者とされていない者があるが、どのように記載されていれば評価するのか。</p>		<p>① 評価できる例を説明した。</p> <p>① 対応方法については、評価できる内容となっていたためです。</p> <p>① 入札価格が調査基準価格より低かった1者に対し、追加資料を求めたが、辞退の意向を示したため無効として扱いました。</p> <p>② 評価できる例を説明した。</p>

意見・質問	説明・回答
<p>③ その他提案の評価について、基準みたいなものは作成出来ないのか。</p> <p>④ 最近の災害事例を踏まえて提案されている内容は、評価しているか。</p> <p>4) 津別地区 共和その2工区区画整理 設計等業務 (簡易公募型競争入札・総合評価(簡易型))</p> <p>① 評価点が拮抗しているが、今後の評価方法をどのように考えているのか。</p> <p>② 「その他提案」を付け加えて評価することはどうか。</p> <p>上記、工事・業務について適切な評価と認める。</p> <p>※応札者の提案又はその評価に係わる内容は、技術提案に関する機密保持の観点から記載しておりません。</p>	<p>③ 建設コンサルタント選定委員会において、複数の人で議論しながら基準を決定しています。</p> <p>④ 評価できる例を説明した。</p> <p>① 評価にあたっての設定や評価手法について、評価に関する課題も踏まえながら、部内等で議論します。</p> <p>② 業務の内容・特性などを考慮しながら、適正な発注方式で進めてまいります。</p>